

東京医科大学医学部看護学科 2023年度一般選抜「特例措置」について

新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)に罹患した等の理由により一般選抜を欠席せざるを得ない方を対象に、「特例措置」にて対応いたします。

「特例措置」においては、COVID-19のために第1次試験を受験できなかった方については、感染後の負担を軽くするため来学しての受験を不要とし、大学入学共通テストの成績を用いて第1次試験の合否判定を行います。

「特例措置」の適用の対象となるのは、いずれかに該当する方です。

1. 受験生本人がCOVID-19に罹患し、本学の一般選抜（第1次試験または第2次試験）を欠席した場合で、その事実を証明する書類(医師の診断書または療養証明書等)を本学に提出できる方
2. 受験生本人がCOVID-19の濃厚接触者として保健所から該当すると伝えられたことで、本学の一般選抜（第1次試験または第2次試験）を欠席した方

「特例措置」の概要は、下記の通りとします。

1. 「特例措置」の試験内容について

- ・第1次試験で「特例措置」の該当者になった場合、大学入学共通テスト「英語」「国語」「数学・理科(科目選択)」で代替することになります。「特例措置」を申請する可能性がある方は、**予め大学入学共通テストの出願を行い、受験することが必要**になります。
- ・第1次試験合格者で第2次試験が「特例措置」該当者になった場合、2023年2月24日（金）に第2次試験を実施します。

第1次試験内容 (大学入学共通テスト)

- ① 英語<200点>：リーディング<150点> リスニング<50点>として換算
- ② 国語<100点>：(古文・漢文を除く)
- ③ 数学・理科<100点>：「数学Ⅰ・数学A」、「生物基礎」、「化学基礎」
※大学入学共通テスト受験に際し、基礎を付した理科の科目は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4科目のうち2科目を選択する必要があります
※数学・理科については、上記3科目より高得点の1科目を合否判定に使用します
※基礎を付した科目は100点満点に換算します

試験日

第1次試験：大学入学共通テスト実施期日(第1日程、第2日程)
第2次試験(面接)：2023年2月24日(金)

合格発表日

第1次試験：2023年2月16日(木) 10:00
第2次試験：2023年2月28日(火) 10:00

入学手続期間

2023年2月28日(火)～2023年3月7日(火)

入学検定料について

入学検定料は追加で支払う必要はありません。ただし、一般選抜の第1次試験を欠席した者が「特例措置」の適用の対象(上記1および2)に該当しても、大学入学共通テストの必要な科目の成績の提供が受けられない場合、「特例措置」の適用を受けることができません。その場合は、入学検定料30,000円を返還いたします。

合否発表について

「特例措置」については、合否のみを判定し、成績優秀者および補欠者の選定は行いませんので、予めご承知おきください。